



Bato-machi
Kaneko Kaiko-kan
Since 2003

ここ、金子商店は創業300年を数え、味噌造りを始めて古い歴史のある老舗。

江戸時代には水戸藩勘定奉行の勝手方に属し、当地の財政を担当していたことから過去の歴史や文化を物語る古文書や道具が数多く残っていました。

その所蔵品を一般公開し、地域文化活動の活性化を目的とし、金子商店敷地内に2003年6月土蔵ギャラリー「金子懐古館」をオープンしました。

同館は、江戸時代末期に建てられた文庫蔵を改装し、展示品は江戸時代から明治時代にかけて使われた刀だんすや衣装箱、千両箱など約30点、町の特産品だったタバコ刻み機その他、掛け軸などを展示しており、訪れるたびに新しい発見と馬頭町の歴史と文化の一端に触れることができます。



創業300年の老舗 金子商店の

土蔵ギャラリー

金子懐古館

Bato-machi Kaneko Kaiko-kan. Since 2003



交通のご案内

- JR宇都宮線氏家駅から馬頭行き東野バス50分 ● 烏山線烏山駅から馬頭行きJRバス30分 ● 東北自動車道宇都宮インターから国道293号より馬頭町へ、那須インターから那須黒羽羽茂木線、国道294号經由馬頭町へ
- 常磐自動車道那珂インターから国道118号經由大宮町から国道293号で馬頭町へ、高萩インターから国道461号經由県道矢板馬頭線で馬頭町へ
- 広重美術館から徒歩3分

懐古館のご案内

- 開館時間 / 9:00~17:00
- 休館日 / 第1、3月曜日・年末年始

入場無料

土蔵ギャラリー 金子懐古館

〒324-0613 栃木県那須郡馬頭町大字馬頭399

● お問い合わせ / 金子商店内 TEL.0287-92-2516



千両箱



車籠箱兼金庫(江戸時代末期)



行器